

砂漠都市計画

I コンセプト

植物が育たず、人の数がない広大な砂漠。風しさを想像させるその空間に、「夢ある国」ができたかどうかだろうか。

そこで、私達が考えたのが、シッシャーを中心とした「都市計画」である。同じ色影を取り入れ、緑化をすすめることを目的とした、空想のないグリーンな国。今を生きる人々に、新しい未来都市ならではの、ゆとりと安心感を与える街をデザインしてみた。

III 砂漠の現状

● 植物が育たない理由



家畜牧(多くは羊の家畜の放牧)や水の取りすぎが、自然をくもわせる。むきだしになった地面は、雨が降ると、簡単に土壌を洗い流す。乾期には、土が風にふきとばされる。土壌の厚度がすすれば、どんな植物も育たない。

● 人が住まない理由



最初は、雨が降らないことが原因だった。あるいは、人口が増えて、過剰な灌漑や牧畜で、土地がやせたのだろう。人々は、灌漑に過ぎない丘陵地を耕さなければならぬ。樹木が取り倒され、砂漠化がすすむ。最終は、人々は移住するか、餓死するしかない。

— 砂漠化をくいとめる方法 —

- | | |
|-------------------|--------------|
| a 固定して動かさない砂丘 | d 等高線にそった耕作地 |
| b 露地を守るための防砂林と防風林 | e 急斜面の設け |
| c 雨水が土壌を流すのを防ぐ水路 | f 乾谷沿いの植林 |
| | g 森林を保護する造林 |



砂漠・都市計画



砂漠都市計画



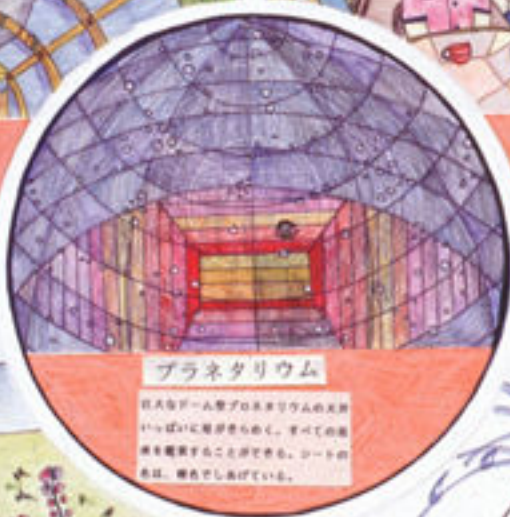
水族館

ガラス張りのむこうに、世界中の魚をみることが出来る。



カフェ・テラス

道路側にカフェテラスが設けられ、子どもからお年寄りまで、楽しい時間がすごせる。



プラネタリウム

巨大ドーム型プラネタリウムの天幕は、ぼびに星がきらめく。すべての星を鑑賞することが出来る。シートの上は、暖色で仕上げている。



オアシス

都市の中央には緑のオアシスがあり、行き交う人々の心にすやすやをもたらす。



自動スプリンター

スプリンターで、定期的に水を噴き、砂がとどろきを防ぐ。この時、汽水域から海水をひき、ろかした水を使用する。

砂漠都市計画



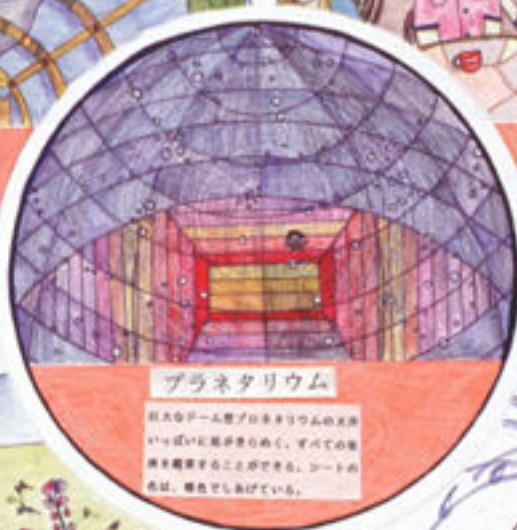
水族館

ガラス網りのむこうに、世界中の魚をみる
ことができる。



カフェ・テラス

涼風通りにカフェテラスが設けられ、子ども
からお年よりまで、楽しい時間がすごせる。



プラネタリウム

巨大なドーム型プラネタリウムの天井は
いっぴいに星がきらめく、すべての星
を見ることが出来る。ソフトの
星は、星をさしあげている。



オアシス

都市の中央にはオアシスがあり、行き交う人
々の心にすらぎをあたえる。



自動スプリンター

スプリンターで、定期的に水を撒き、砂が
とぶのを防ぐ。この時、直接海から海水を
引き、ろかした水を使用する。